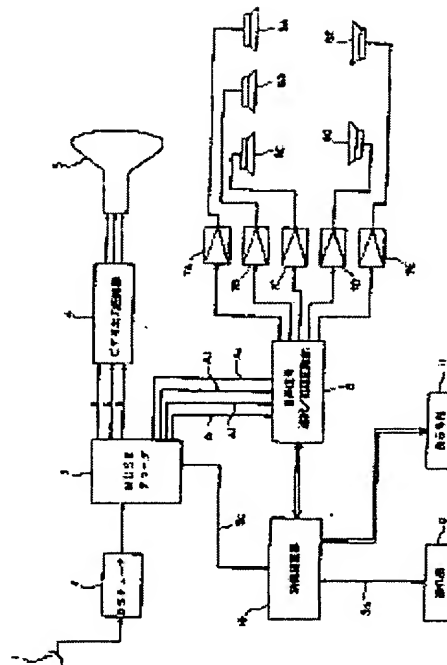


RECEIVER

Patent number:	JP3117117
Publication date:	1991-05-17
Inventor:	TSURUMOTO TAKASHI
Applicant:	SONY CORP
Classification:	
- international:	H04B1/16; H04H5/00; H04N5/60
- european:	
Application number:	JP19890251844 19890929
Priority number(s):	JP19890251844 19890929

Abstract of JP3117117

PURPOSE: To grasp the number of switchable modes even if a user does not confirm a broadcast voice format by displaying the number of selectable voice modes in a program which is being received, by a display means. **CONSTITUTION:** When some satellite broadcast program is received, first of all, from voice format information contained in a control signal SC received simultaneously, a voice format of the received program is discriminated by a mode number detecting means 10a, and the number of selectable modes is detected. Detected mode number information is supplied to a mode number display control means 10e, and displayed in a display means 11. Also, simultaneously, the kind of a voice mode selected at present, for instance, the concrete contents such as 'main', 'LR', etc., and a mode number, etc., are detected by a mode kind detecting means 10b and supplied to the display control part 10e, and displayed.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

⑫ 公開実用新案公報(U)

平3-117117

⑬ Int. Cl.⁹

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)12月4日

F 16 C 11/10

A

8814-3 J

審査請求 未請求 請求項の数 6 (全4頁)

⑮ 考案の名称 摩擦ロック装置

⑯ 実 願 平2-28266

⑰ 出 願 平2(1990)3月20日

優先権主張 ⑱ 平2(1990)1月23日 ⑲ 日本(JP) ⑳ 実願 平2-4320

㉑ 考 案 者 北 村 吉 治 長野県駒ヶ根市赤穂1170番地の3 日本発条株式会社駒ヶ根工場内

㉒ 出 願 人 日本発条株式会社 神奈川県横浜市金沢区福浦3丁目10番地

㉓ 代 理 人 弁理士 佐藤 英昭

㉔ 実用新案登録請求の範囲

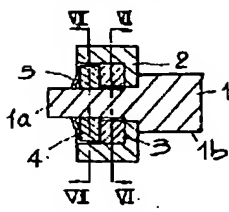
- (1) 軸体と、軸体を相対的に回転可能に保持する保持部材と、この保持部材に回転を拘束されかつ前記軸体の軸方向に移動可能に設けられた第1摩擦部材と、第1の摩擦部材と接触するように前記軸体に回転を拘束されかつ軸方向に移動可能に取付けられた第2の摩擦部材と、第1の摩擦部材及び第2の摩擦部材が圧接するように加圧する加圧部材とを備えていることを特徴とする摩擦ロック装置。
- (2) 前記第1の摩擦部材と第2の摩擦部材とが交互に重合するように配設されている請求項第(1)項記載の摩擦ロック装置。
- (3) 前記加圧部材は前記第1の摩擦部材と第2の摩擦部材との接触方向に設けられるブッシュナット、ねじ、圧縮ばねのいずれかである請求項第(1)項記載の摩擦ロック装置。
- (4) 前記保持部材は、前記第1の摩擦部材と第2の摩擦部材とが内挿される有底筒形状に成形されている請求項第(1)項記載の摩擦ロック装置。
- (5) 前記保持部材は前記第2の摩擦部材が接触して摩擦力を生じるように成形されている請求項第(1)項記載の摩擦ロック装置。
- (6) 前記第1の摩擦部材および第2の摩擦部材は相互の接触状態で前記加圧部材の両側に配設されている請求項第(1)項記載の摩擦ロック装置。

図面の簡単な説明

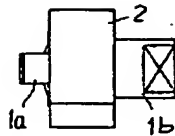
第1図～第7図は本考案の第1実施例の断面図、左側面図、右側面図、正面図、底面図、VI-VI線断面図、VII-VII線断面図、第8図～第10図は第2実施例の断面図、左側面図、正面図、第11図は第3実施例の断面図、第12図はその変形例の断面図、第13図～第17図は第4実施例の断面図、左側面図、正面図、底面図、右側面図、第18図および第19図は第5実施例の断面図、正面図、第20図は第6実施例の断面図、第21図～第27図は第7実施例の正面図、左側面図、右側面図、底面図、およびその軸体の正面図、第28図～第31図は第8実施例の正面図、左側面図、右側面図、底面図、第32図～第34図は第9実施例の正面図、底面図、およびその軸体の正面図、第35図は第9実施例の変形例の正面図、第36図および第37図はさらに、別の変形例の正面図およびその軸体の正面図、第38図は第10実施例の正面図、第39図～第41図は従来例の断面図、正面図、底面図である。

1…軸体、2…保持部材、3…第1の摩擦部材、4…第2の摩擦部材、5…ブッシュナット、6…ナット、7…振りばね、10…圧縮ばね、11…皿ばね。

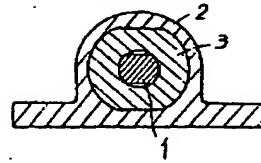
第1図



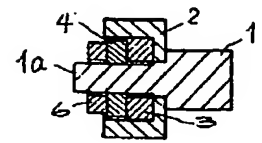
第4図



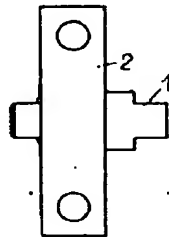
第6図



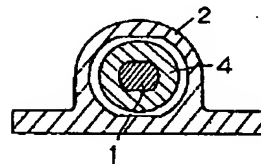
第8図



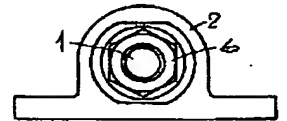
第5図



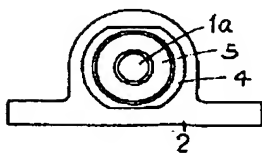
第7図



第9図



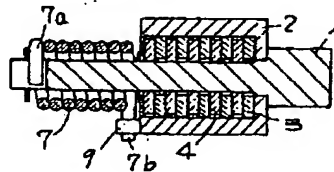
第2図



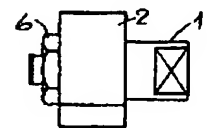
第3図



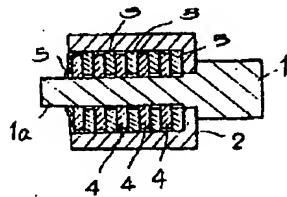
第13図



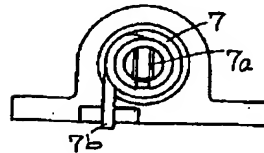
第10図



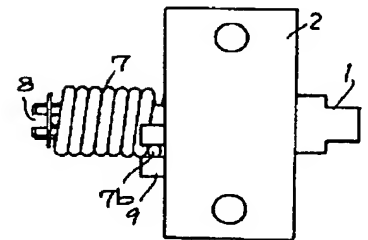
第11図



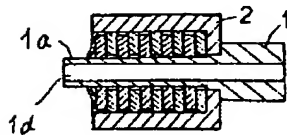
第14図



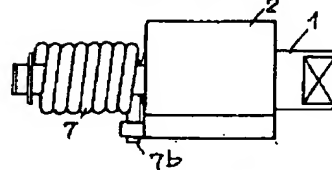
第16図



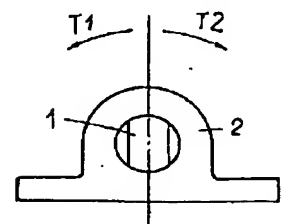
第12図



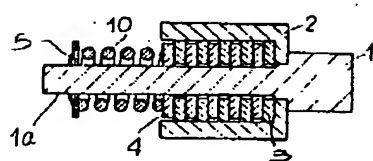
第15図



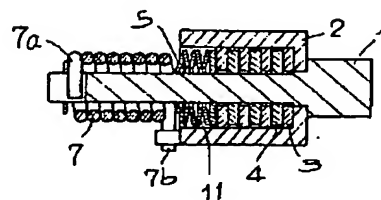
第17図



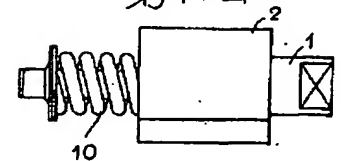
第18図



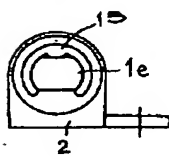
第20図



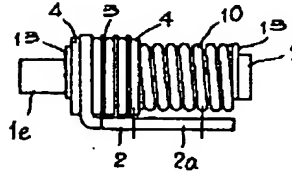
第19図



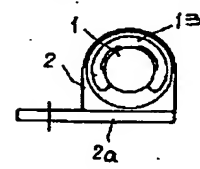
第22図



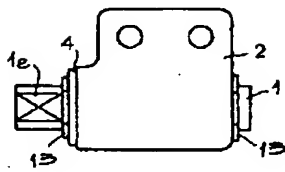
第21図



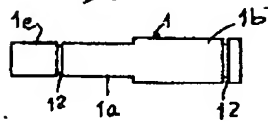
第23図



第24図



第25図



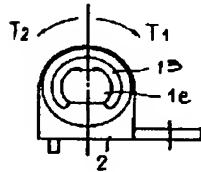
第26図



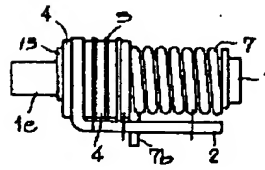
第27図



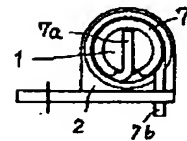
第29図



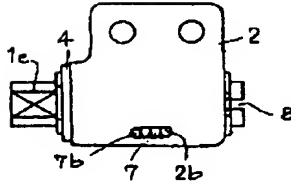
第28図



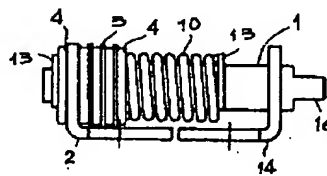
第30図



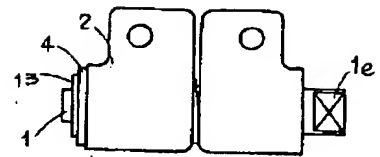
第31図



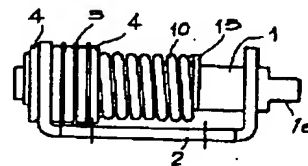
第32図



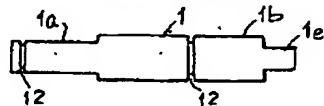
第33図



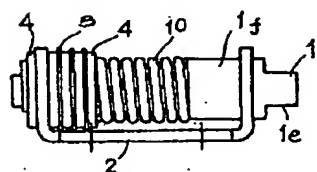
第35図



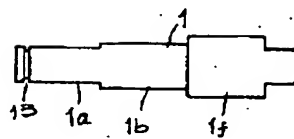
第34図



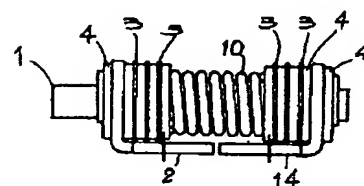
第36図



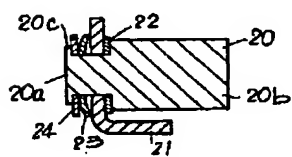
第37図



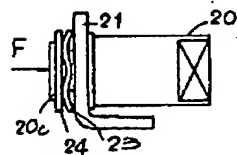
第38図



第39図



第40図



第41図

